

第31回全国高等学校漫画選手権大会開催事業業務委託仕様書

第31回全国高等学校漫画選手権大会の予選審査会及び本選大会の運営

- ・開催日：予選審査会 令和4年6月14日（火）
本選大会 令和4年7月30日（土）及び31日（日）
- ・開催場所：予選審査会 高知県立人権啓発センター
本選大会 メイン会場 高知ちばさんセンター
敗者復活戦会場 高知ちばさんセンター
- ・審査員：予選審査会 5名
本選審査会 7名

1 予選審査会の運営

(1) 会場の設営撤去及び運営補助（記者発表含む）

① 設営・撤去

- ア. 会場の手配
- イ. 机・椅子等の設置
- ウ. 会場内に案内板を設置
- エ. 作品展示を行うこと
- オ. 審査会終了後、会場内を原状復帰すること

② 運営

- ア. 作品掲示用ボードの設置
- イ. 審査の集計を行うこと

③ その他

- ア. 審査員等の昼食の手配
- イ. 審査に必要なものの手配（胸章、審査カード等）

2 本選大会の運営

(1) 本選大会の準備及び設営

①準備

- ア. 「まんが甲子園問い合わせ窓口」を設置し、参加校等からの問い合わせに対応すること
（期間：予選審査会終了から本選大会終了まで）
- イ. 会場に200インチ程度の大型映像装置を設置し、それに係るスタッフを確保すること
- ウ. ニコニコ生放送で配信をすること
 - (ア) オペレータを常駐させ、不適切なコメント等の削除を行うこと
 - (イ) 番組構成をし、生配信をすること
 - (ウ) 参加校の紹介動画の作成を依頼し、取りまとめ編集を行うこと
 - (エ) 重要な部分は英語翻訳字幕を入れること
 - (オ) 配信プログラムを情報発信すること
- エ. 予選作品のキャプションを作成し、作品（B4サイズ）とキャプションが貼付できる用紙を準備すること
- オ. 大会開催に必要な機材を手配し、それに係るスタッフを確保すること
機材：中継機材、音響・照明等
- カ. 進行台本を作成すること
- キ. 表彰状の筆耕を行うこと

- ク. 警備員、看護師、司会者及びラインズマンを手配すること
 - (ア) 警備員：メイン会場2名×2日間、敗者復活戦会場2名×半日
 - (イ) 看護師：メイン会場1名×2日間、敗者復活戦会場1名×半日
 - (ウ) 司会者：メイン会場2名（内1名は局アナ）×3日間（リハーサルを含む）
 - (エ) ラインズマン：メイン会場4名×2日間、第一次競技及び決勝戦
- ケ. 緊急時には、高校生スタッフが行っている業務を代替えすること
- コ. 競技の合図用のドラを手配すること ※高知県高等学校文化連盟が所持
- サ. JASRACへのまんが甲子園テーマソング使用許可申請及び支払業務を行うこと
- シ. 開会式において高知県内高等学校吹奏楽部の生演奏を手配すること
- ス. 固定費用一式 3,935千円を計上すること
 - (ア) 審査員謝金
 - (イ) 入賞賞金
 - (ウ) 日本漫画家協会への協賛金
 - (エ) 副賞
 - (オ) 保険費
 - (カ) 応援企画 等

②設営

- ア. 会場レイアウトを作成し、競技ブース及び出展ブース等の設営を行うこと
 - (ア) 競技ブース（1ブースにつき机2台、椅子6脚）：33ブース
 - (イ) 出展ブース：60ブース
- イ. 参加出版社等の試し読みコーナーを設置すること ※スペース確保及び本の調達を行うこと
- ウ. 以下の作品展示を行うこと
 - (ア) 歴代最優秀作品
 - (イ) 予選応募作品
 - (ウ) 日本漫画家協会からの貸し出し作品 ※作品の受取及び返却を行うこと
 - (エ) 第1次競技作品 ※大会1日目大会終了後に各校のブースに展示すること
- エ. 会場内に、臨時携帯電話及びFAX受付用複合機を各1台設置すること
- オ. 電気配線の工事及び管理を行うこと
 - (ア) 競技ブース：1コマあたり3回路（100V、15A）
 - (イ) 編集部ブース：1コマあたり3回路（100V、15A）
 - (ウ) 2kw配線工事 サーチライト100V
 - (エ) 2kw×2大型映像装置10kw、100V、15A×7回路
- カ. 敗者復活戦の会場設営・撤去及び運営を行うこと
 - (ア) 作品を大会2日目午前0時に回収し、レプリカを作成すること
 - (イ) 作品掲示用ボードの設置
 - (ウ) 審査の集計を行うこと
- キ. 各関係機関からの大会用備品の搬入搬出を行うこと
- ク. 着ぐるみの貸出、返却を行うこと
- ケ. 廃棄物については、関係法令に従って廃棄すること

(3) 制作、手配及び納入を要するもの

①制作を要するもの

- ア. まんが甲子園を開催していることが一目で認識できるもの：5個
- イ. 会場案内サイン：10個程度
- ウ. 大会スケジュール表：10個
- エ. トーナメント表：1個
- オ. 審査会場サイン：3個
- カ. ブース出展者サイン：60個
- キ. ガイドブック：2,000部 ※A4、フルカラー20P

②手配を要するもの

- ア. 画材を各競技ブース（33ブース）・画材用机に配置すること
- イ. 胸章：20個程度
- ウ. タクシーチケット：30枚程度 ※最も高い料金は、会場から空港までの5,000円程度想定
- エ. 控え室に必要なものを配置すること
 - (ア) ハンガーラック：2台
 - (ウ) 飲料
- オ. 高知新聞を配付すること（出場校、審査員：40部×2日分）

③納入を要するもの

- ア. イラストボード
 - (ア) B2サイズ：58枚
 - (イ) A2サイズ：20枚
- イ. 優勝トロフィー、優勝旗用ペナント：各1個
- ウ. 記念盾：8賞分
- エ. メダル：15個
- オ. 優秀校盾：2校分 ※木製
- カ. オリジナルTシャツ：900枚 ※Tシャツの色は黄色、緑色、白色
- キ. オリジナル布製バック：210袋
- ク. 昼食及び飲料等
 - (ア) 審査員等の弁当及び飲料：11食×2日分
 - (イ) 本選参加校及び地元高校生スタッフの弁当及び飲料：450食×2日分
 - ※本線参加校、地元高校生スタッフの弁当メニューとは差別化を図ること
 - (ウ) 出張編集部及び協力団体会場スタッフへの弁当及び飲料：100食×2日分
 - (エ) 飲物：120名分 ※敗者復活戦用（クーラーボックス含む）
 - (オ) 交流会用の軽食及び飲料：250食程度
- ケ. 出場高校プラカード：33校分
- コ. 選手ゼッケン：330枚 ※A5、1色布、裏側に両面テープ、1番～170番×2セット
- サ. 敗者復活戦に必要なものを準備すること（タスキ5枚等）
- シ. 本選競技作品展示コーナー装飾

(4) 作品のデータ化及び謝金等の振り込み

①作品のデータ化

- ア. 本選作品の保管整理及びデータ化をおこない、委託者に引き渡すこと
- イ. 入賞作品と審査員寄せ書きはパネルに入れて納品すること

②謝金等の振り込み

- ア. 入賞賞金等の振込み及び副賞の発送を行うこと
- イ. 応援イベント出演者等への謝金振込を行うこと

(5) 各関係機関との連絡調整

①各関係機関との連絡調整

- ア. 会場管理者との協議を行うこと
- イ. 出版社・出演者等との協議・調整等を行うこと
- ウ. ブース出展者、協賛会社等からの荷物受取、発送業務
- エ. その他関係機関との連絡調整等を行うこと

3 本選大会終了後に制作を要するもの

- ①競技作品展パネルセット：32枚（B1サイズ6枚、B2サイズ10枚）×2セット
- ②レポートブックの制作及び応募校への発送
 - ア. 制作数：700部 ※A4、フルカラー、58ページ、取材編集業務含む
 - イ. 送付数：350校（応募校）

4 その他

- ①新型コロナウイルス感染症等の影響により、開催方法が変更する場合は、委託者と協議を行い対応すること
- ②委託者及び関係機関と協議を行った際は、協議録を作成し、その都度、委託者に提出すること